

令和 5年度「校庭芝生化地域連携事業」実施報告書

区市町村名 瑞穂町 町

学校名 瑞穂町 立 瑞穂第一小学校

1 事業目的 協議会名 瑞穂第一小学校グリーンサポート

学校と社会教育団体、保護者等、地域の方と共に校庭芝生の維持・管理活動を連携・協働して推進することで、学校を中心とした地域のコミュニティーを形成するとともに児童の心身の成長・発達や地域の教育力の向上をめざす。

2 主な取組と成果

(1) 主な取組

- 瑞穂第一小学校グリーンサポート定例会議(年5回程度)
- 校庭芝生維持管理団体の活動主旨や意義の周知
(PTA運営委員会、学校運営連絡協議、民生委員情報交換会 等)
- 校庭芝生維持管理活動及び体験会、交流会の実施(施肥体験、亀との交流、イベント等)

(2) 成果

- 芝生を良好な状態に維持するための維持管理作業や養生について、年間予定を共有することができた。
- 保護者に維持管理体験をしてもらったり、芝生の上での生き物交流や地域交流会を実施して、校庭の芝生のよさと地域のつながりを再確認した。

3 取組内容

1 瑞穂第一小学校グリーンサポート定例会議 水曜日(年5回実施)

グリーンサポートメンバー7名

- 主な会議内容
- 維持管理活動の年間活動計画の検討
 - 芝生維持管理体験会実施検討
 - 交流イベント実施検討

2 ふれあい活動

(1) 一小フェスティバルの実施

【児童、保護者、地域の方対象:約300名】

10月29日(日)PTAを中心にグリーンサポートスタッフも協働して上記対象者の交流を目的としたイベントを実施した。イベントは、食育コーナーや迷路などのゲーム的なコーナーなど親子でふれあえる企画を数力所実施した。校庭の芝生のよさを感じながら児童、保護者、町内会長等地域の方と活発に交流することができ、コロナ禍後のコミュニティーのよさを再確認した。



(2) 生き物(亀)交流会の実施

11月6日(月)【第1学年児童、地域の方対象:約50名】

第1学年のふれあい行事に地域の方が参加し、刈り芝、施肥体験と学校で飼育している亀との交流を芝生の上で行った。維持管理の体験指導は、グリーンサポートスタッフ(学校職員)が中心になってお伝えした。



4 今後について

- 芝生の維持管理活動への関心を高め、協働作業の推進を図るために、積極的に維持管理の体験活動を推進していく。また、活動に参加してもらう。
- 校庭芝生を活用したPTA活動、地域活動を展開することで、PTA及び地域住民の学校教育に対する関心を高め、児童を地域全体で見守るコミュニティーの形成を促進していく。
- 地域の校庭利用団体等に芝生の維持管理活動について広報すると共に、芝生養生期間の周知をする。